製品安全データシート

作成日　2010年04月14日
改訂日

1. 製品及び会社情報

製品名	キズナックス純正水性塗料　9AE
会社名	イサム塗料株式会社
住所	滋賀県草津市笠山 8-2-1
担当部門	滋賀工場品質管理課
担当者(作成者)	白倉　辰雄
電話番号	077-562-1360
FAX番号	077-562-1364
メールアドレス	is-hinkan@isamu.co.jp
製品の種類	水性合成樹脂塗料
主な用途	自動車補修用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体:	区分外
急性毒性	
経口:	区分5
経皮:	区分5
吸入(ガス):	分類対象外
吸入(蒸気):	区分外
吸入(粉塵、ミスト):	区分外
皮膚腐食性/刺激性:	区分3
眼に対する重篤な損傷性/刺激性:	区分外
感作性	
呼吸器:	区分外
皮膚:	区分外
生殖細胞変異原性:	区分外
発がん性:	区分2
生殖毒性:	区分2
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露):	区分外
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露):	区分1
吸引性呼吸器有害性:	分類できない
水生環境	
急性有害性:	区分外
慢性有害性:	区分外

GHSラベル要素

危険

危険有害性情報:

飲み込むと有害のおそれ
軽度の皮膚刺激
生殖能力または胎児への悪影響のおそれの疑い
長期にわたる、または、反復暴露により臓器を損傷(既知の部位は以下に明記する)

発がんのおそれの疑い
皮膚に接触すると有害のおそれ
臓器(腎臓)の障害
臓器(全身毒性)の障害
臓器(中枢神経系)の障害
(気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ
長期または反復暴露による臓器(肝臓)の障害のおそれ
長期または反復暴露による臓器(血管)の障害のおそれ
長期または反復暴露による臓器(脾臓)の障害のおそれ

注意書き:

≪予防策≫

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
容器を密閉しておくこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
保護手袋および保護眼鏡／保護マスクを着用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないように、換気装置を使用し暴露を避けること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
指定された以外の材料と混合しないこと。
環境への放出を避けること。

≪対応≫

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。
皮膚等に付着した場合:皮膚を流水／シャワーで洗うこと。直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。口をすすぐこと。
漏出した場合:漏出物を回収すること。

≪保管≫

涼しく換気の良い場所で、施錠して保管すること。
子供の手の届かないところに保管すること。

≪廃棄≫

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。

3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分及び含有量(危険有害性物質を対象):

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	CAS No	安 衛 法	PRTR 法
その他の TVOC	1 ～ 5%	非公開	該当しない	該当しない
イソプロピルアルコール	0.1 ～ 1%	67-63-0	表示対象物／通知対象物	該当しない
非晶質シリカ	0.1 ～ 1%	7631-86-9	通知対象物	該当しない

※PRTR 制度に基づく排出・移動量(以下、PRTR データという)の把握は平成 22 年度からです。

4. 応急措置

吸入した場合:

蒸気、ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時には、医師に連絡すること。

蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。
呼吸が止まっている場合は、衣服をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。
嘔吐物は飲み込ませないようにする。
直ちに医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合:

付着物を布にて素早く拭き取る。
大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して充分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。

目に入った場合:

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
出来るだけ速く医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合:

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
嘔吐物は飲み込ませないこと。
医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火剤:

水、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂

使ってはならない消火剤:

特になし

特有の消火方法:

このものに可燃性はない。
周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。
適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
指定の消火剤を使用すること。
高温にさらされている密閉容器は、水をかけて冷却する。
消火作業は可能な限り風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項/保護具及び緊急時措置:

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項:

流出した製品が河川や下水等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材:

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。
スコップ、ウエス等で回収する。
大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。
水での洗浄等も、河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意

取扱いは、換気のよい場所で行う。
容器はその都度密栓する。
皮膚、粘膜，又は着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。

取扱い後は、手・顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

保管上の注意

日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策:

特別に必要ない。

管理濃度及び許容濃度:

	管理濃度	許容濃度
その他の TVOC	設定されていない	設定されていない
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm 日本産業衛生学会 200ppm ACGIH(TWA) 400ppm ACGIH(STEL)
非晶質シリカ	設定されていない	8mg/m3 日本産業衛生学会 10mg/m3 ACGIH(TWA)

保護具

呼吸器の保護具:

作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。

手の保護具:

有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

目の保護具:

保護眼鏡を使用する。

皮膚及び身体の保護具:

取扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	液体
色:	紫色
臭い(臭いの閾値):	微臭
pH:	7 ～ 8
沸点:	確認できない
沸騰範囲:	情報を有していない
引火点:	確認できない
自然発火温度(発火点):	確認できない
燃焼又は爆発範囲(下限):	確認できない
燃焼又は爆発範囲(上限):	確認できない
蒸気圧:	確認できない
密度:	1.02g/cm3

10. 安定性・反応性

安定性:

常温付近では危険な反応しない。

危険有害反応可能性:

特に情報を有していない。

避けるべき条件:

特に情報を有していない。

混触危険物質:

特に情報を有していない。

危険有害な分解生成物:

特に情報を有していない。

11. 有害性情報

有害性情報:

	急性毒性-経口	急性毒性-経皮	急性毒性-吸入(ガス)	急性毒性-吸入(蒸気)	急性毒性-吸入(粉塵・ミスト)
その他の TVOC	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
イソプロピルアルコール	区分5	区分5	分類対象外	区分外	分類できない
非晶質シリカ	区分外	区分外	分類対象外	分類対象外	分類できない

	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	感作性-呼吸器	感作性-皮膚	生殖細胞変異原性
その他の TVOC	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
イソプロピルアルコール	区分外	区分2A	分類できない	分類できない	区分外
非晶質シリカ	区分外	区分2B	分類できない	分類できない	区分外

	発がん性	生殖毒性	特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	吸引性呼吸器有害性
その他の TVOC	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
イソプロピルアルコール	区分外	区分2	区分1	区分2	区分2
非晶質シリカ	区分外	分類できない	分類できない	分類できない	分類対象外

12. 環境影響情報

生態毒性:

データなし

残留性/分解性:

データなし

生体蓄積性:

データなし

土壌中の移動性:

データなし

他の有害影響:

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

水生環境有害性:

	水生環境-急性有害性	水生環境-慢性有害性
その他の TVOC	非公開	非公開
イソプロピルアルコール	区分外	区分外
非晶質シリカ	区分外	区分外

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理をする。
容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

汚染容器

内容物を完全に除去した後に処分する。
許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理をする。

14. 輸送上の注意

輸送の特定の安全対策及び条件:

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
容器の破損、漏れのないことを確かめ、衝撃、転倒、落下、容器破損のないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

国内規制:

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空法に定めるところに従うこと。

国連番号:

特に情報を有していない。

応急措置指針番号:

特に情報を有していない。

国連分類:

特に情報を有していない。

容器等級:

分類基準に該当しない

15. 適用法令

<製品>

使用時において、都道府県条例に該当する場合、条例に基づき取り扱うこと。

<イソプロピルアルコール>

労働安全衛生法施行令別表6の2 有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第4号 第2種有機溶剤

16. その他情報

引用文献

独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)公表データ
(社)日本塗料工業会「GHS 対応 MSDS・ラベル作成ガイドブック」
(社)日本塗料工業会「原材料物質データベース」
溶剤ポケットブック
危険防災救急便覧
国際化学安全カード(ICSC)
各原材料製造会社の製品安全データシート

改訂履歴:

0. 0　　2010年04月14日

本データシートは、作成時または改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報（危険有害性情報・取扱い情報等）を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行い改訂いたします。また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものと混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行って下さい。